

# Q10

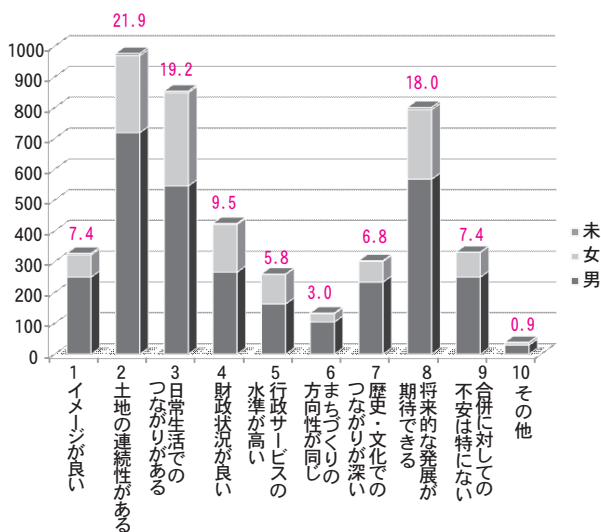
## 合併相手で重視した点

Q10. 問9の合併相手を考える際に重視した点について、あなたの考えに近いものを次の中から選んでください。(3つまで選択可)

【問6で賛成・どちらかといえば賛成に○を付けたかたのみ回答】

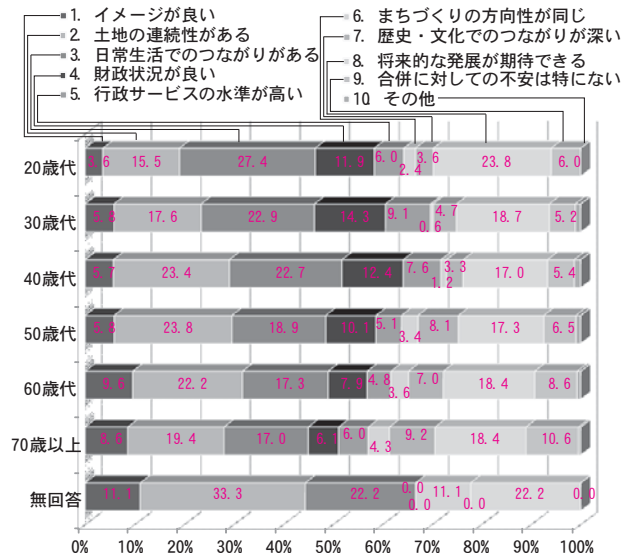
合併相手の選択の際、重視したこととしては、「2. 土地の連続性がある」と回答されたかた21.9%、「3. 日常生活でのつながりがある」が19.2%、「8. 将来の発展性」が18.0%、特にこの3項目の回答率が高い結果となりました。

区分	男	女	未	合計	構成比
1. イメージが良い	250	72	5	327	7.4
2. 立地位置や河川など、土地の連続性がある	719	250	7	976	21.9
3. 通勤、通学、買い物など、日常生活でつながりがある	546	303	5	854	19.2
4. 財政状況が良い	266	155	3	424	9.5
5. 行政サービスの水準が高い	163	96	1	260	5.8
6. まちづくりの方向性が同じ	104	27	2	133	3.0
7. 歴史や文化でのつながりが深い	234	67	2	303	6.8
8. 将来的な発展が期待できる	568	226	7	801	18.0
9. 合併に対する不安は特にはない	250	80	1	331	7.4
10. その他	29	8	1	38	0.9
合計	3,129	1,284	34	4,447	100



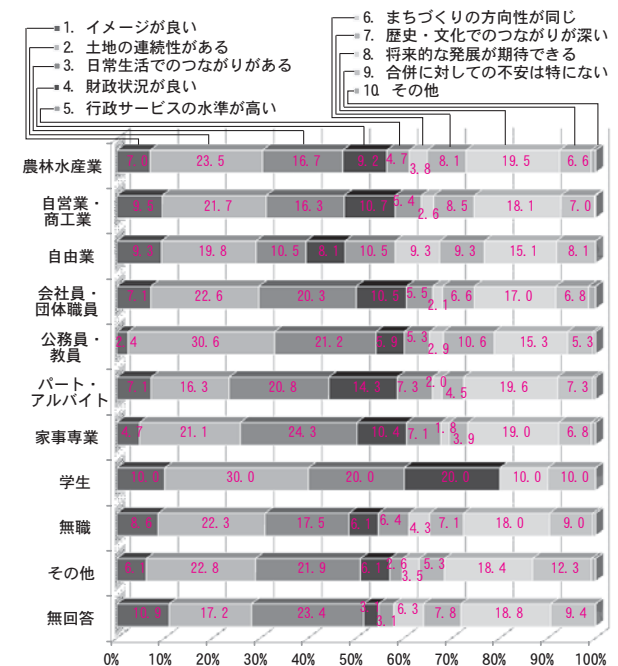
### ◆年代別でみた場合

20歳代、30歳代では、「3. 通勤・通学・買い物で行くなど、日常生活でのつながりがあるから」と回答した割合が一番高く、40歳代以上では、「2. 立地位置や河川など土地の連続性があるから」と回答した割合が一番高い結果となりました。上記回答に次いで多かったのが「8. 将来的な発展が期待できるから」となりました。



### ◆職業別でみた場合

家事専業、パート・アルバイトの職業のかたは、「3. 通勤・通学・買い物で行くなど、日常生活でのつながりがあるから」と回答された割合が一番高い結果でありましたが、それ以外の職業のかたにおいては、いずれも「2. 立地位置や河川など土地の連続性があるから」が最も重視した点として高い割合を示しています。



# Q10 合併相手で重視した点

## ◆その他の意見

性別	意見
男性	防災（水害）上部～下部（下流）土地利用の関連性、限定指定、土地利用の固定化
男性	邑楽・館林地区は立地条件が良い。今後、発展性が有るのは、古河市等が良いのでは。もう少し遊水地を利用するような町づくりを。
男性	災害時の協定連携等
男性	合併は市町数が多い方がメリットがあると思う（財政が良くなると思う）。
男性	J Aが6市町を地区として合併しているから。
男性	理想的にはより広域の方がよいが、合併に消極的な町を相手にしてはいつまでも進まない。「首長と議員が自分の首をかける決断をしなければならぬからなかなか合併すると言わないのだ」と公民館での町懇談会で町長説明があった。板倉町と館林市は首長選挙において市町村合併を大きな公約の一つとして、賛意を得て当選し、合併を推進する意志があるが、他の町ははっきりしない。前橋市や太田市などは近隣の町と合併する時期はまちまちながら次々に合併している。まず、合併可能なところから合併することが重要である。
男性	本来であれば太田市並の水準を望みたいが、第一段階として館林市、明和町並の生活を最低限望みたいため、特に都市計画、行政サービス。
男性	問9の2に○を付けたが、千代田町と邑楽町を加えても良いと思う＝大泉町は館林市と言うより三洋電機の町という感じがするし、生活の上でも太田市寄りというイメージがある。
男性	平成の大合併に間に合わせるべきだったと思う。今となっては遅きに失った訳であるから、行政、医療等のつながりの深い館林市と早急に合併に向けての話を進めて欲しい。（他の町が入る事により長引く事が考えられる）
男性	広げれば良いというものではないと思います。日常の行動はいいとして、邑楽より先に行くことはあまりないので。
男性	板倉－藤岡－栃木を路線で結んでいる為、栃木県の県庁が近くなる。（宇都宮1時間）
男性	合併する場合核となる市町があると思う。今回の合併を考えると館林市が「核となると思われる。役場の位置、各施設とも合併後エリアの中心となり公平なサービスを受けられると思われるから。合併後の人口、規模（面積など）も1市2町（館林・板倉・明和）が適当と考えられるから。
女性	館林市が一番良いと考えていますが、可能であるなら他県の市との合併も良いと考えます。町同士の合併は発展に広がりを感じません。（面積ばかり広がる）吸収合併となろうとも生活が向上し、歴史や文化などの観光地を活かし存在感ある町に成ることが大切と考えています。なので、合併相手には有名な観光地、歴史建造物などがあると良いと考えています。

# Q11 合併反対理由

Q11. あなたの考えに近いものを次の中から選んでください。（3つまで選択可）

【問6で反対・どちらかといえば反対に○を付けたかたのみ回答】

反対理由としては、やはり、「2. 利便性の低下」と「6. 地域間格差」が高い回答率となりました。続いて、「3. 住民の声が反映されにくくなる」や「4. きめ細かなサービスが受けにくくなる」の回答が多くなっています。

区分	男	女	未	合計	構成比
1. 町の名前が変わってしまい愛着などが低下	140	82	1	223	11.5
2. 役所が遠くなるなど利便性が低下	243	104	5	352	18.1
3. 行政区域拡大で住民の声が反映されにくくなる	212	68	3	283	14.6
4. 行政区域拡大で、きめ細かなサービスが受けにくくなる	176	70	4	250	12.9
5. 合併相手の借金などを引き受けることで、財政負担が更に増加	129	59	3	191	9.8
6. 中心部だけが発展するなど、区域拡大により地域間格差が生じる	245	103	5	353	18.2
7. 住民の連帯感が薄れ、地域社会の構成が困難	94	38	2	134	6.9
8. 文化、伝統、個性特徴が失われる	59	28	4	91	4.7
9. 町の現状に不安はない	34	6	0	40	2.1
10. その他	23	3	0	26	1.3
合計	1,355	561	27	1,943	100

